

～介護の現場で働くスタッフの本音がわかる～

第3回「11月11日 介護の日」アンケート結果 勤務先の介護士の数は約8割が『不十分』と回答

- ・「介護の日」を知っていた？⇒ **昨年より10%UP！40%が『はい』**
- ・民主党新政権になったことで、今後介護の現場が改善される？
⇒ **新政権への期待値薄、90%以上が『いいえ』**

福祉の人材サービスおよび育成を行う株式会社ニッソーネット（本社：大阪市北区、代表取締役社長 山下 謹吾）は、厚生労働省により設けられた「11月11日 介護の日」※を記念したアンケートを、08年、09年に続き実施いたしました。当社に登録する介護派遣スタッフ 580名（回収数 123名）を対象にした集計結果がまとまりましたのでお知らせします。

※「介護の日」とは

2008年7月厚生労働省により、“介護について理解と認識を深め、介護従事者、介護サービス利用者及び介護家族を支援するとともに、利用者、家族、介護従事者、それらを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、高齢者や障害者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施するための日”として、「11月11日」が「介護の日」と決めました。（厚生労働省HPより）

1. アンケート実施の目的

- ・「介護の日」について問うことでその認知度を確認するとともに、スタッフに対しても記念日の存在を伝えること。
- ・アンケート結果をニュースリリースとして発信することで、介護の仕事に従事するスタッフの生の声を広く知らせること。

2. 調査期間と方法

[実施期間] 平成22年10月15日～平成22年10月26日
[調査方法] インターネット・モバイル回答方式

3. 回収の状況

[対象者] 当社登録の介護派遣スタッフ 580名
[回収数(回収率)] 123名(21.2%)

4. 質問内容

- Q1. 介護の日を知っていましたか？
- Q2. 介護士に必要なスキルは？（複数回答）
- Q3. 現在、勤務先の介護士の数は十分ですか？
- Q4. 介護ロボットが導入できたら、一番任せたい仕事は？（複数回答）
- Q5. 民主党新政権になった事で今後介護の現場が改善されると思いますか？
- Q6. 介護してみたい芸能人は誰ですか？（任意回答）

■ アンケート結果について ■

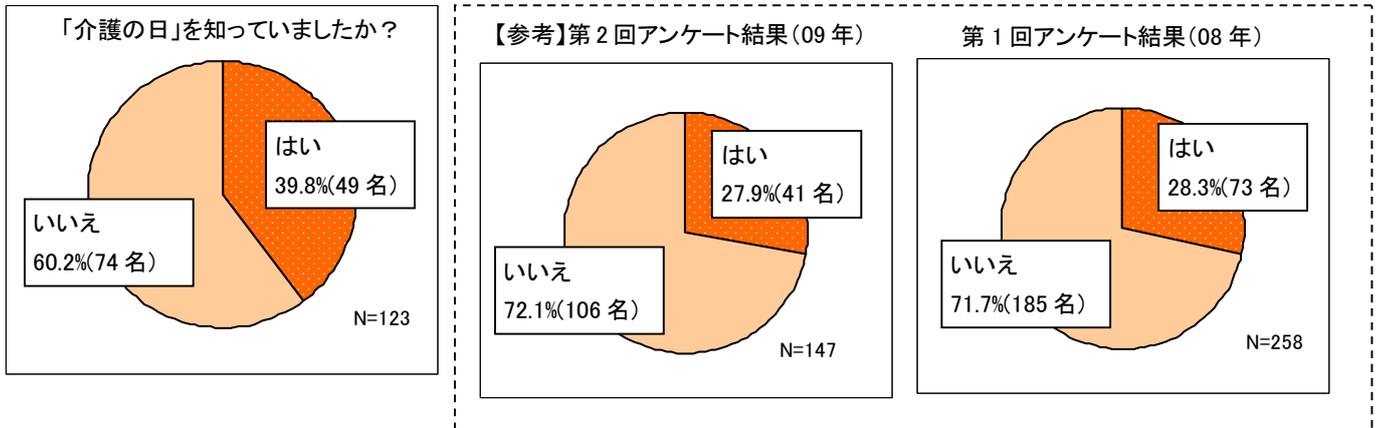
- 「介護の日」に関しては、**知っているという回答が昨年、一昨年に比べ10%増え、3年目を迎え、徐々に、広まってきたと思われ**ます。
- 介護士に必要なスキルとして、**介護技術に次いで接遇・マナーが必要と回答している数が78.9%と多く**、利用者や家族に対してのマナーの必要性が伺えます。
- 介護業界が雇用の受け皿となり、人材不足が解消傾向と言われているが、**介護士の数が不十分と回答した数は79.7%に上り**、現場ではまだまだ人員が足りないという声が非常に多いことが分かります。
- 介護現場での人材不足から、介護ロボットの開発が進められています。**任せたい仕事は介助の中でも、力が必要な移乗(38.2%)やルーチンワークであるシーツ交換(36.6%)**などが上位に上がっています。
- 9月、民主党代表に菅首相が再選しましたが、介護の現場改善に対する期待値は薄く、**「介護の現場が改善される」という回答は1割にとどまりました**。

【アンケート集計結果】

Q1. 「介護の日」を知っていましたか？

08年、09年に比べ、「はい」と答えた方が40%となりました。(08年、09年は約28%)

介護の日が制定されてから3年目を迎え、現場では少しずつ認知されてきたことが伺えますが、介護の仕事に携わる人々の間でも知らないという回答が60.2%とまだまだ認知度が低いことが伺えます。

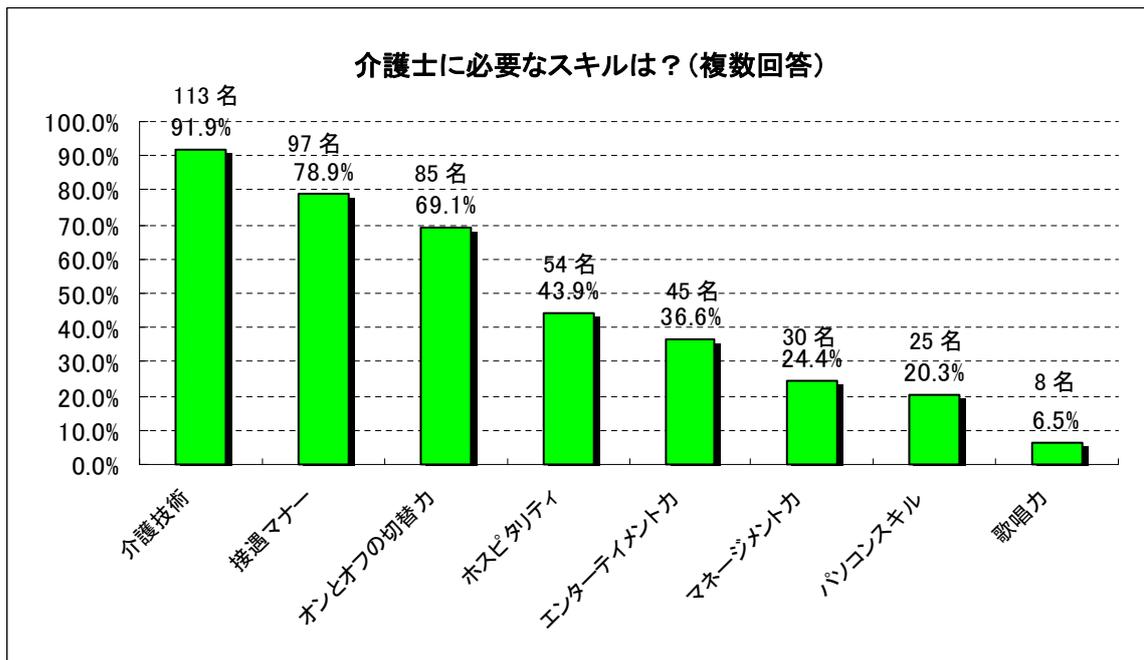


Q2. 介護士に必要なスキルは？(複数回答)

介護する上で当然必要である介護技術が最も多い回答となりました。

介護士に必要なスキルとして、介護技術に次いで接客・マナーが必要と回答している数が78.9%(97名)と多く、利用者や家族に対するマナーの必要性が伺えます。

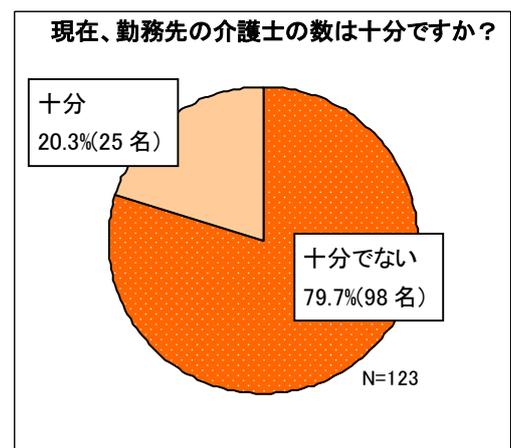
次いで、「オンとオフの切替力」が69.1%(85名)と多く、離職率が高いと言われている介護現場において、オンとオフを上手に切替出来るスキルが求められている現状が伺えます。



Q3. 現在、勤務先の介護士の数は十分ですか？

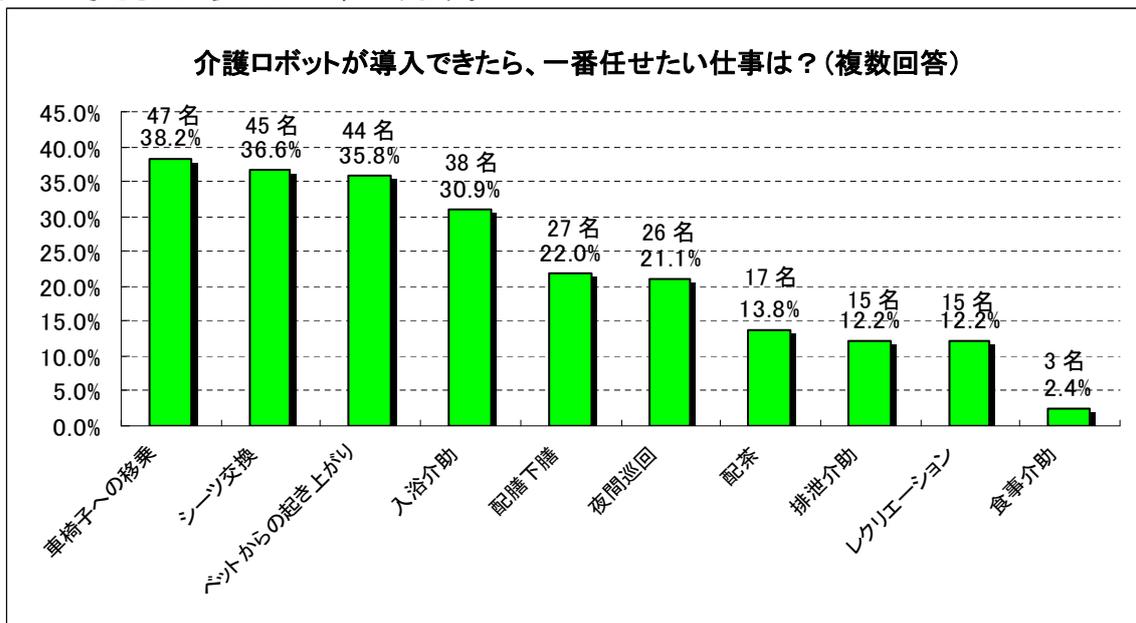
80%の方が勤務先の介護士の数は不十分と言う回答となりました。

景気後退により介護業界が雇用の受け皿となり、介護現場の人手不足も解消といわれているが、実態は、まだ厳しい状況であることが伺えます。



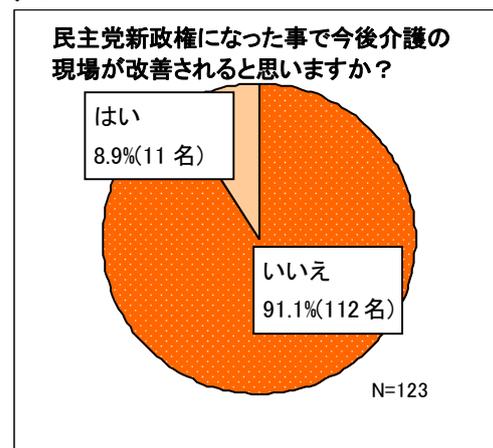
Q4. 介護ロボットが導入できたら、一番任せたい仕事は？(複数回答)

腰に負担のかかる「移乗介助 38.2%(47名)や「入浴介助」30.9%(38名)の回答が多くなりました。
 介護現場においては、腰痛を原因にやむをえず離職する人も多く、身体的に負担のかかる部分を介護ロボットに任せたい要望が多い事が伺えます。
 また、誤嚥(ごえん)の心配がある食事介助は 1.1%(3名)にとどまり、機械的な介護ロボットでは、難しいと考える人が多いことがわかります。



Q5. 民主党新政権になった事で今後介護の現場が改善されると思いますか？

新政権への期待値薄、90%以上が『いいえ』となりました。
 9月、民主党代表に菅首相が再選しましたが、残念な事に9割以上が、現在の政権に期待していないことがわかります。民主党がマニファストに掲げた「介護労働者の賃金を月額4万円引き上げる」公約の実現の目処がたたない現状も影響しているものと思われます。



Q6. 介護してみたい芸能人は誰ですか？(任意回答)

※こちらの質問は任意回答で57名の回答数となります。

1位 森光子(10名) 2位 明石家さんま(4名)

3位 黒柳徹子、タモリ(3名)

介護をしてみたい芸能人を任意で質問したところ、森光子さんが1位となりました。90歳を過ぎても活躍され、知名度が高いことが1位になった要因と推測できます。その他少数意見が多数ありました。

少数派意見:ラモス、加藤茶、菅井さん、里見幸太郎、北野武、菅原文太、笑福亭鶴瓶 など

【会社概要】

介護職を中心とした福祉業界への人材サービスや、シニア人材サービスを行うほか、ホームヘルパーや介護福祉士などの資格講座を実施する「ほっと倶楽部」も運営。

社 名 : 株式会社ニッソーネット

代 表 者 : 代表取締役社長 山下 謹吾、代表取締役専務 山下 吾一

設 立 : 1999年9月

U R L : <http://www.nissonet.co.jp/>

資 本 金 : 1,000万円

売 上 高 : 23億(2010年1月期)

従 業 員 数 : 85名(2010年3月現在)

本 社 所 在 地 : 大阪市北区芝田1-4-14 芝田町ビル2F TEL:06-6375-2111(代) FAX:06-6375-1717

支 社 : 南大阪支社、神戸支社、東京支社、横浜支社、さいたま支社

＜本件に関するお問合せ＞

株式会社ニッソーネット 広報担当:大西 美岐
 TEL:0120-518-739 E-mail: onishi@nissonet.co.jp